

能登半島地震の被災地支援呼び掛け 木下駅南骨董市で募金活動



餅つきに参加する中沢俊介・印西市議



ふれあいサポートセンターいんざい 新春餅つき大会

1月1日に発生した能登半島地震を受け、印西市木下駅の木下駅南口商店街で毎月第1土曜日に開かれていた「木下駅南骨董市」で1月6日、能登半島地震の被災地に送る義援金の募金活動が行われた。

餅つきには中沢俊介・印西市議も参加し、力一杯餅をついた。出来上がった餅はひと口大に切られ、来場者に雑煮として振る舞われた。また自家製のあんこをはじめ、納豆やきな粉なども用意され、来場者たちは出来たての餅に好みの味付けを加えて味わった。

募金活動をした有志の一人は「1日に正月を楽しんでいた時に他人事とは思えない」と話した。

同所では、印西市在住の障がい者を対象に施設見学や相談を随時受け付けている。電話0476(42)1118、ふれあいサポートセンターいんざいまで。

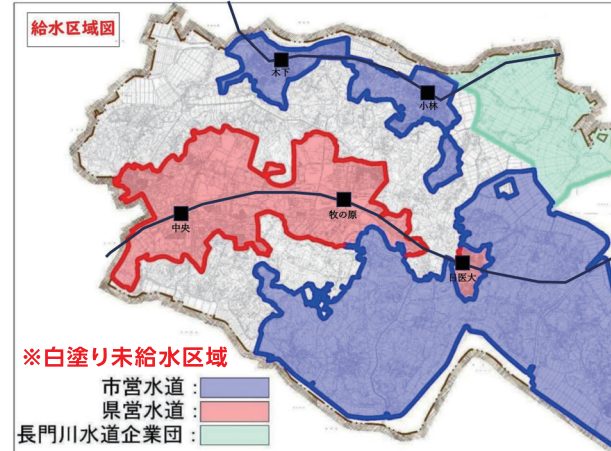


発行 利根新報編集部 編集発行者 崎山 勝功 〒270-1326 千葉県印西市木下1661-18(2F) 電話・FAX 0476-77-3846 利根新報 WEB版 http://toneshinpo.com

患者さんの立場に立った、安全で良質な医療の実践と人間性豊かな良き医療人の育成
日本医科大学 NIPPON MEDICAL SCHOOL
千葉北総病院 CHIBAHOKUSOH HOSPITAL
〒270-1694 千葉県印西市鎌苅1715 代表 0476-99-1111 www.nms.ac.jp/hokuso-h/

印西市・みらいウイメンズ クリニック・県助産師会が 災害時の助産協定を締結 記事は4面

日本赤十字社は、能登半島地震の義援金を募集しており、印西市は市役所1階ロビーなど市内施設4カ所に募金箱を設置。白井市や栄町などでも公共施設に募金箱を設置している。



「給水区域拡大に関する請願書」が印西市議会にて採択され約7カ月が過ぎたが、市執行部の動きが遅く、さらに請願が採択されたにも関わらず、給水拡大をしない方針を匂わせている。2月中旬には新年度当初予算案が発表されるが、給水区域拡大に関する予算が計上されるかに注目が集まる。

関係者によると、板倉市長は9月4日の議会答弁で「県水道課と協議しながら、印西のほうも給水区域に入りたい」と発言。その後、板倉市長は請願関係者に対し「給水区域になつた」と説明したという。

※本紙読者の皆様。板倉市長や市執行部の対応をどう思いますか？ぜひご意見をお聞かせください。あて先は〒270-1326 印西市木下1661 利根新報編集部

「市長も職員も全くヤル気が無い」 「答弁内容と話が違う！」 板倉市長へ批判の声絶えず

「給水区域拡大に関する請願書」が印西市議会にて採択され約7カ月が過ぎたが、市執行部の動きが遅く、さらに請願が採択されたにも関わらず、給水拡大をしない方針を匂わせている。2月中旬には新年度当初予算案が発表されるが、給水区域拡大に関する予算が計上されるかに注目が集まる。

みらいウイメンズクリニック 産婦人科・麻酔科 医療法人社団愛弘会 院長・荏原弘光 印西市原4-2-2 ☎0476-40-1200 http://www.miraiwcl.com/

無料屋根点検受付中!! 私達にお任せください!! (株)飯田瓦店 TEL 0476(42)2221